

# 「健康づくりの東祥」

皆様の健康づくりを応援します。



## 中期経営計画発表 (2010年10月14日発表)

ビジネスレポートをお届けするにあたり、まずは日頃より格別のご高配を賜っております皆様に対し、心から厚く御礼申し上げます。

当社第33期中間期（2010年4月1日から2010年9月30日まで）の概況を次のとおりご報告いたします。

また、この度中期経営計画を発表いたしました。内容についての詳細は中面をご覧ください。

2010年12月



株式会社

東祥



代表取締役社長  
沓名 俊裕



# 中期経営計画 (2011年3月期から2015年3月期)

当社は2011年3月期を初年度とする5ヵ年中期経営計画を策定いたしましたので、その概要を下記のとおりお知らせいたします。

## 事業戦略

## 経営資源をホリデスポーツクラブに集中し、出店を加速する

## 事業計画

### ◆最終年度（2015年3月期）指標目標

・売上高	175億円	65%増（2010年3月期対比）
・経常利益	44億円	110%増（ // ）
・経常利益率	25%	5.3ポイント増（ // ）
・EPS	140円	114%増（ // ）
・ROE	20%	同水準を維持（ // ）
・配当性向	20%	4.7ポイント増（ // ）



### 5ヵ年中期経営計画（2011年3月期から2015年3月期）の概要

当社は、高齢化が進む日本において益々高まる健康志向を背景に、高収益かつ成長事業である「ホリデスポーツクラブ」事業に経営資源を集中させ、右肩上がりに成長し続ける企業づくりを目指しております。

本日現在で、全国地方各地に37店舗ある「ホリデスポーツクラブ」の出店を加速させ、最終年度末には現在の2倍である、74店舗を目標とします。最終年度の2015年3月期には、売上高175億円（2010年3月期比+65%）、経常利益44億円（同期比+110%）、経常利益率25.0%（同期比+5.3P）を目指します。ROEは現在の水準（2010年3月期19.2%）を維持し20%以上を目標とし、配当政策は、利益成長に連動させる方針で、配当性向20%を目標とします。

本計画の主なポイントは以下のとおりです。

## <5か年中期経営計画のポイント>

### ◆スポーツクラブ事業に経営資源を集中させ、当事業を成長ドライバーとする。

- ・「ホリデイスーツクラブ」出店加速。地方都市への出店方針継続。
- ・従来の店舗モデル（会員数2,500～3,000名モデル）より小型店舗モデル（会員数2,000名モデル）開発により、潜在立地拡大。
- ・年間出店目標8店舗。現在37店舗→2015年3月期末店舗数目標74店舗。

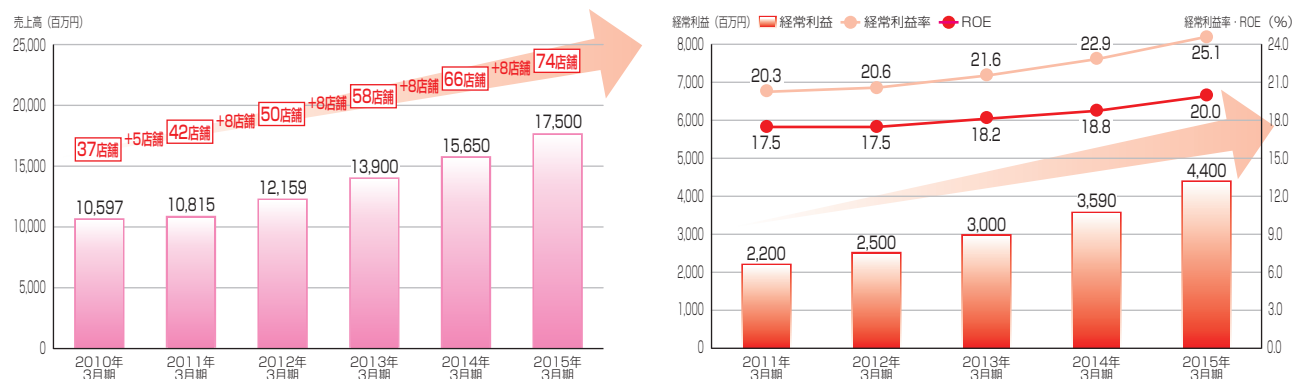
### ◆ホテル事業、賃貸事業については、事業規模現状維持で効率性改善に特化。

- ・減価償却費負担減少で利益率は毎年改善。

### ◆自己資本比率目標：35.0%以上

- ・ホテル事業、賃貸事業は現状維持方針により、両事業における借入金残高が毎年減少。成長と財務体質改善の両立。

## 事業計画（売上高、経常利益）



## <市場背景と当社戦略>

当社の属するスポーツクラブ業界の市場規模は、平成15年から順調に成長を続けてきましたが、平成18年より減少傾向に転じ、平成20年で市場規模4,157億円、参加人口約400万人（全人口の約3%）の市場であります。市場減少傾向の主な要因は若年層の顕著な減少であり、中高年層は逆に増加傾向にあり、業界ユーザーの平均年齢は50歳前後まで上昇しています。

一方で、平成20年4月からの医療制度改革により、医療保険者に特定検診と特定保健指導が義務づけられています。また健康保険法改正を受け、平成20年度からメタボリック診断が職場でも義務化となる等、個々の健康維持、健康づくりへのニーズは今後も増加していくことが見込まれています。

上述のとおり、日本では人口に占める会員参加率3%・市場規模4,200億円と言われているスポーツクラブ業界ですが、アメリカでは参加率15%・市場規模1.8兆円、イギリスでは参加率12%・市場規模1兆円のマーケットであります。日本においても、今後の高齢化進行による需要拡大、そして地方における潜在需要はまだ顕在化されておらず、市場規模はまだ拡大余地のある成長産業であると当社は考えております。

（業界データ出典：公益財団法人日本生産性本部「2009年レジャー白書」、フィットネスオンライン「2008年日米英の民間フィットネス産業市場データ」）

当社は『大人の健康』をテーマにした「ホリデスポーツクラブ」を全国の地方都市に展開しています。施設コストを抑え、商品（プログラム）・価格・スタッフ・サービスにおいて、独自のローコストオペレーションを確立しており、このノウハウが他社の追随を許さない高い参入障壁になっております。

現在、「ホリデスポーツクラブ」は全国37店舗ですが、当社の出店モデルに適合する潜在立地は全国に約400ヶ所以上あると考えております。今後も地方都市への出店を展開し、2015年3月末（5カ年中期計画最終年度）で74店舗目標、2018年3月末には100店舗を目標としております。

## 出店戦略

### 地方都市への出店

<2010年9月末>37店舗体制

対象立地：人口10万人以上

『**421**地域』

2010年3月末店舗数

**37店舗**

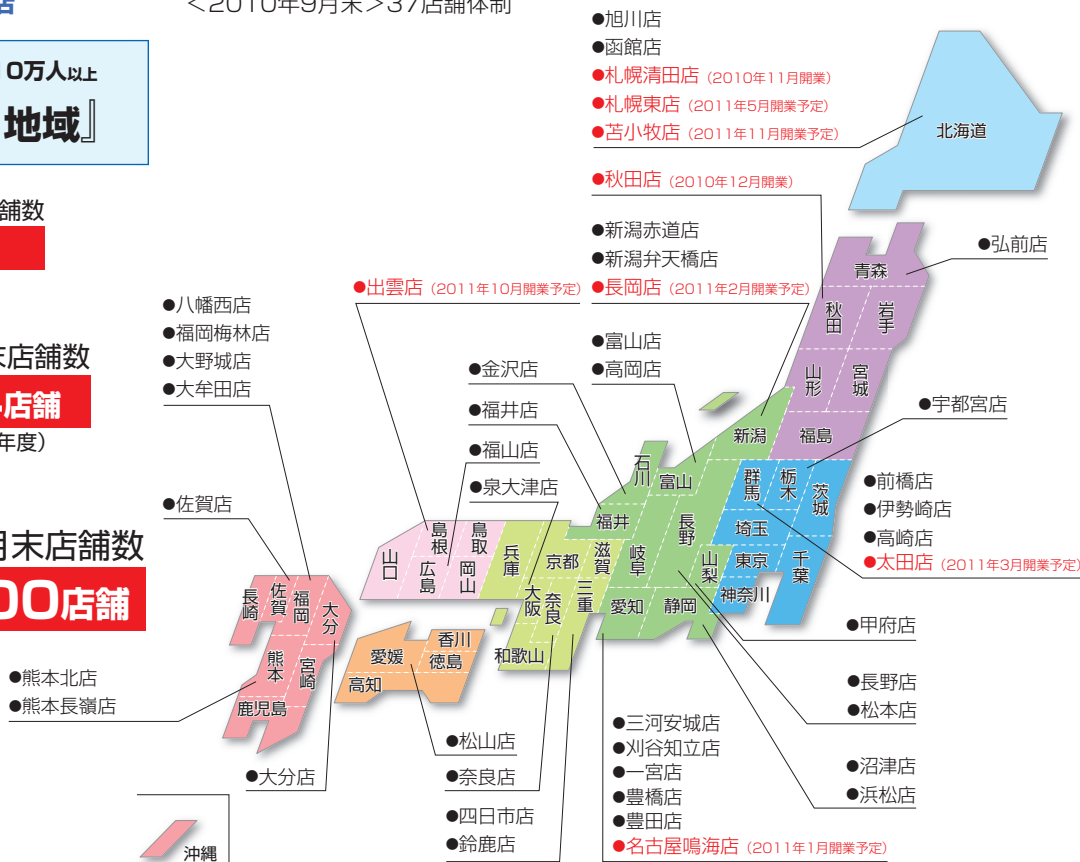
2015年3月末店舗数

**目標 74店舗**

（中期計画最終年度）

2018年3月末店舗数

**目標 100店舗**

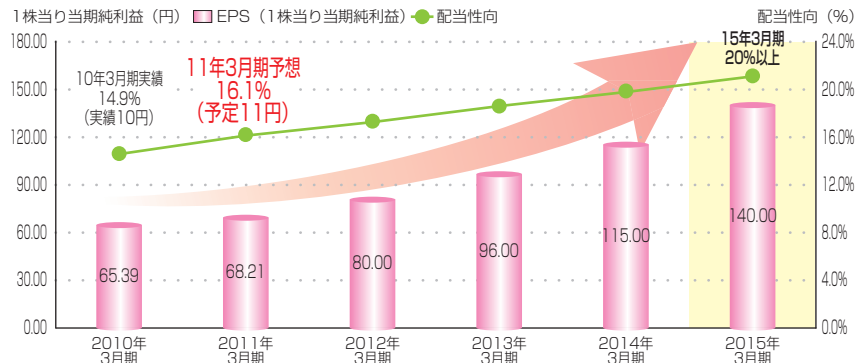


これらの発表内容は当社ホームページ（<http://www.to-sho.net>）にも掲載しております。

## ●配当政策

## ◆利益成長に連動

## ◆配当性向 20%



## ●株主優待のご案内

## 全株主様対象の優待

保有株数に応じ株主優待券を進呈、下記のお好きな優待内容からご利用いただけます。

（3月も9月も株主様であれば、下記枚数が年2回お手元に届きます。）

◆100株以上500株未満の株主様 2枚 ◆500株以上1,000株未満の株主様 3枚 ◆1,000株以上の株主様 4枚

1. クオカード 500円券と交換  
（1枚の優待券で500円券と交換）

2. 「緑の募金」への寄付  
（1枚の優待券で500円寄付）

3. ホリデスポーツクラブ入会金無料（10,500円無料）  
（1枚の優待券で1名様入会可能）

4. ホリデスポーツクラブ施設利用無料（2,625円無料）  
（1枚の優待券で1名様1日利用可能）

5. ホリデスポーツクラブ プロショップ商品  
20%割引（1回の購入につき、1枚利用可能）

6. ABホテル宿泊料 10%割引  
（1枚の優待券で1室1泊利用可能）

7. ホリディゴルフガーデン 100球無料  
（1枚の優待券で1回利用可能）

8. ホリディゴルフガーデン プロショップ商品  
10%割引（1回の購入につき、1枚利用可能）

## 「ホリデスポーツクラブ」会員株主様限定の優待

## 1. 【200株以上1,000株未満保有している会員株主様に対する「月会費割引」の特典！】

株主名簿への連続記載年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年以上
月会費の割引率	3%	4%	5%	6%	7%	8%	9%	10%

## 2. 【1,000株以上保有している会員株主様】

1年目から10%割引

株主名簿に記載された200株以上保有の「ホリデスポーツクラブの会員株主様」に対し、月会費の割引をさせていただきます。  
（2008年3月以降の在籍保有年数に応じて）

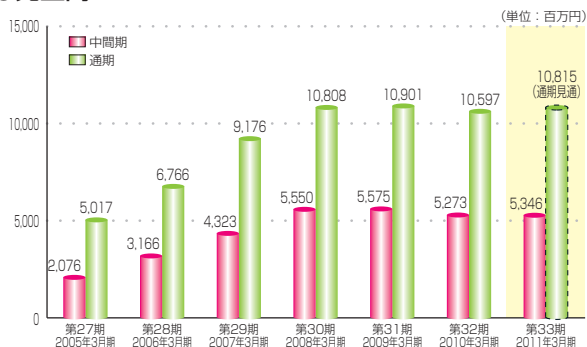
※「法人会員様」、「会費年一括支払いの会員様」は割引の対象になりません。

※3月末の株主名簿に記載された会員株主様は、「6月分の月会費から1年間割引」となります。

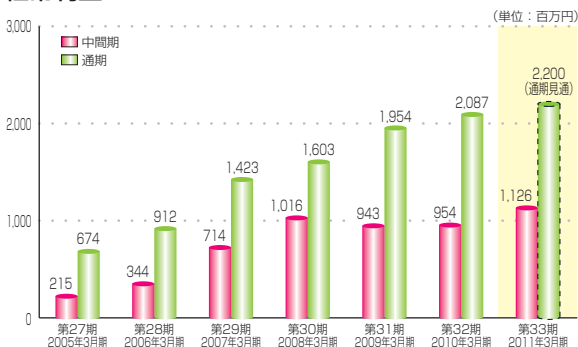
※9月末の株主名簿に記載された会員株主様は、「12月分の月会費から1年間割引」となります。

## 第2四半期累計過去最高益達成 経常利益18%増

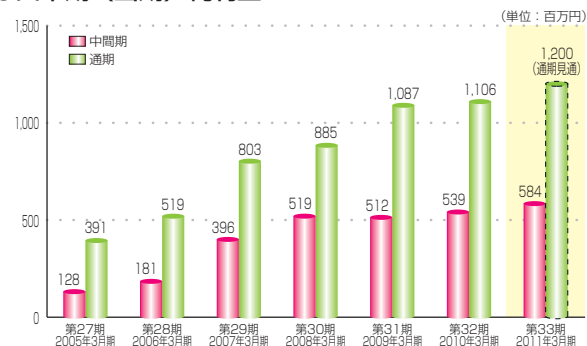
### ●売上高



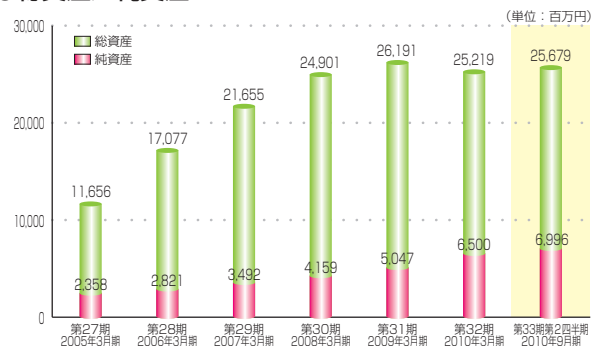
### ●経常利益



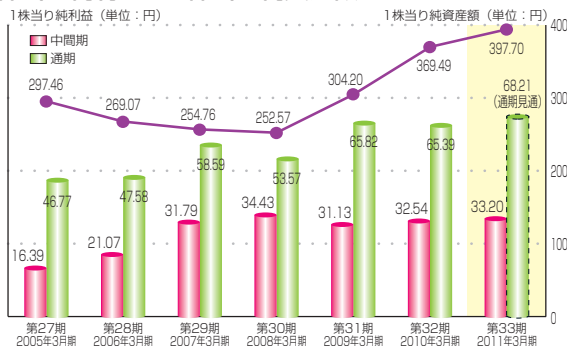
### ●四半期 (当期) 純利益



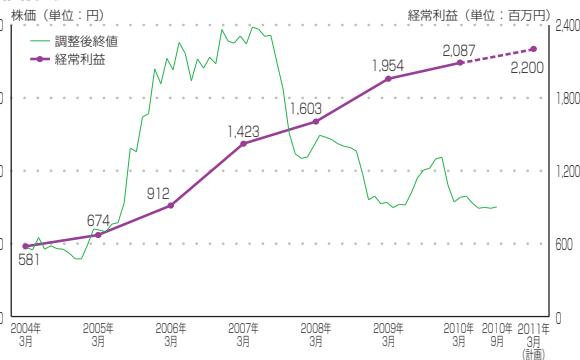
### ●総資産／純資産



### ●1株当たり純利益／1株当たり純資産額



### ●株価推移



# 経常利益率21%（3ポイント上昇）

## ●貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第2四半期 (2010年9月30日現在)	前期 (2010年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	2,327,192	2,022,320
固定資産	23,323,093	23,163,517
有形固定資産	21,025,116	20,962,559
無形固定資産	28,603	30,620
投資その他の資産	2,269,373	2,170,337
繰延資産	29,201	33,857
資産合計	25,679,488	25,219,695
(負債の部)		
流動負債	6,251,863	6,446,642
固定負債	12,430,951	12,272,441
負債合計	18,682,815	18,719,084
(純資産の部)		
株主資本	6,995,804	6,499,742
資本金	497,914	497,914
資本剰余金	361,264	361,264
利益剰余金	6,137,730	5,641,615
自己株式	△1,103	△1,051
新株予約権	868	868
純資産合計	6,996,672	6,500,610
負債純資産合計	25,679,488	25,219,695

## ●損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第2四半期 (自2010年4月1日 至2010年9月30日)	前第2四半期 (自2009年4月1日 至2009年9月30日)
売上高	5,346,924	5,273,222
売上原価	3,673,147	3,711,064
売上総利益	1,673,777	1,562,158
販売費及び一般管理費	454,890	458,097
営業利益	1,218,886	1,104,060
営業外収益	77,049	91,858
営業外費用	169,443	240,996
経常利益	1,126,492	954,922
特別利益	1,019	4,248
特別損失	112,715	5,205
税引前四半期純利益	1,014,797	953,965
法人税、住民税及び事業税	507,494	410,159
法人税等調整額	△76,765	3,818
法人税等合計	430,729	413,978
四半期純利益	584,067	539,986

## ●キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当第2四半期 (自2010年4月1日 至2010年9月30日)	前第2四半期 (自2009年4月1日 至2009年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,301,928	671,689
投資活動によるキャッシュ・フロー	△641,759	△26,641
財務活動によるキャッシュ・フロー	△427,990	△1,708,043
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	232,177	△1,062,994
現金及び現金同等物の期首残高	1,613,946	1,704,438
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,846,123	641,443

## ●当四半期の経営成績について

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、中国を中心とした海外経済の改善および国内経済対策の一定の効果により企業の生産活動は緩やかに改善の兆しが見られました。

しかしながら、雇用情勢は依然として厳しい状況が続いており、急激な円高の進行等の影響により、企業の景況感、個人消費の動向等については、先行きの不透明感が増す状況で推移しております。

こうした経済状況のもとで、主力事業であるスポーツクラブ事業においては、「健康な生活を創造し、世のためひとのために尽くす。」の経営理念に基づき、お客様の「健康」に対するニーズに対し着実にお応えすることに努め、新プログラムの開発、サービス力の向上に取り組み、併せてなお一層の経費削減に努めました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は5,346百万円（前年同四半期比1.4%増）、営業利益1,218百万円（同10.4%増）、経常利益1,126百万円（同18.0%増）、四半期純利益584百万円（同8.2%増）となりました。

収益率につきましては、経費削減に努めた結果、営業利益率22.8%（前年同四半期比1.9ポイント増）、経常利益率21.1%（同3.0ポイント増）、四半期純利益率10.9%（同0.7ポイント増）となりました。



## 遊ぶ、楽しむ、フィットネス

### スポーツクラブ事業

『大人の健康』をテーマにした

新しいスポーツクラブです。

初心者対象

16才以上の大人だけの会員制

総合スポーツクラブ

無料駐車場完備

充実のリラクゼーション



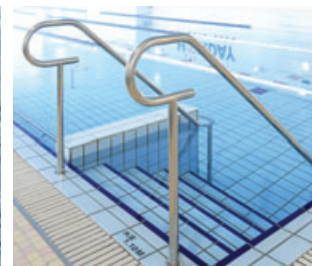
Gym ジム

利用者の目的に合わせてエリアが分かれており、使いやすいジムスペース。



Pool プール

プールは目的別に3つにコースが分けています。顔を水につけずにできるプールプログラムも人気です。





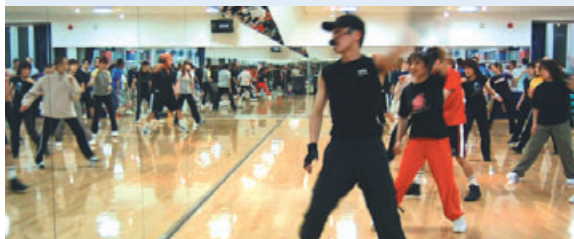
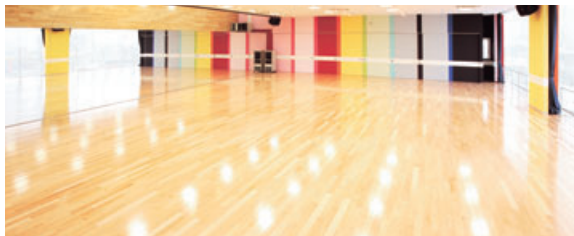
# ホリデイスポーツクラブ

Studio スタジオ

スタジオでは、無料で何度でも参加できるプログラムを週50本以上開催しています。

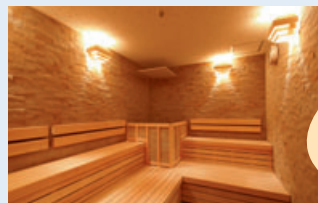
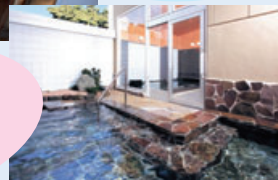
Relax リラクゼーション

他のスポーツクラブにはないリラックス空間が整っております。



マッサージ  
チェア

ゆったりとした  
お風呂と洗い場



サウナ

ロッカールーム



## ゴルフ練習場の運営

充実の設備と使いやすさで好評いただいている「ホリデイゴルフガーデン」は愛知県安城市に2店舗を展開。定期的にゴルフスクールやホリデイ主催のゴルフコンペを開催。初心者からゴルフ愛好家の方まで幅広くご利用いただいております。



### ホテル事業

ホテル事業では、「ABホテル」ブランドで現在、愛知県に5店舗を運営しております。

「快適に」をコンセプトに蓄積されたノウハウを活かし、お客様のニーズに着実にお応えし、お客様がひと時でも心休まる快適な空間、サービスの提供を行っております。

今後も自社ブランドホテルである「ABホテル」を積極的に展開してまいります。



＜2010年9月末＞  
5店舗体制

愛知県 5店舗

- ・安城市 3店舗
- ・豊田市 1店舗
- ・岡崎市 1店舗

## 「Amenity&Bright」が ABホテルの理念です。

※Amenity「快適さ、心地よさ」、Bright「明るい、輝いている」がモットー。



■バイキング形式の朝食メニュー（無料）



■日替メニューの夕食（無料）

### 賃貸事業

賃貸事業では、企画開発に注力し、高品質でハイセンスな重厚感あふれる自社所有の賃貸マンション「A・City」を展開しております。皆様に信頼いただける賃貸事業を行ってまいります。

A・City



ABパーキング（ABホテル南館との複合開発）



東祥ビルⅡ（ABホテル新館との複合開発）



## ●ホリデスポーツクラブ今後の出店予定

ホリデスポーツクラブ名古屋鳴海 愛知県名古屋市長成区鳴海 平成23年1月  
 ホリデスポーツクラブ太田 群馬県太田市 平成23年3月  
 ホリデスポーツクラブ出雲 島根県出雲市 平成23年10月

ホリデスポーツクラブ長岡 新潟県長岡市 平成23年2月  
 ホリデスポーツクラブ札幌東 北海道札幌市 平成23年5月  
 ホリデスポーツクラブ苫小牧 北海道苫小牧市 平成23年11月

## ●新プログラムのご紹介

### 1 骨盤エクササイズ『ビューティクイーン』に『タヒチアンスタイル』が誕生！

女性会員に参加限定した、骨盤エクササイズで「魅惑のクビレ」、モデルウォークで「美脚」が期待できるビューティプログラム。『タヒチアンスタイル』は、タヒチの人々が情熱を表現する踊りです。全ての方にさらに美しくなりたいと情熱を捧げます。腹部の深層部を刺激し、綺麗な骨盤をデザインします。

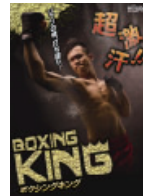
- ①ウエストのくびれと全身のリフトアップ
- ②姿勢を整え、足腰の強化と腰痛予防
- ③内臓の活性化と若返りにも効果を期待
- ④綺麗で長く見える様に美脚効果
- ⑤南国の心地よい音楽を聞きながらリラックス



### 2 超激汗！プログラム『ボクシング キング』に秋の新作メニュー登場！

世界タイトルを目指すボクサーの如く、ストイックな自分の世界に入り込み、シンプルに汗をかけるプログラム。ボクシング試合のラウンド制と同じく1Rで音楽1曲を使用し5ラウンド完成型。秋の新作は、強度を中～高強度の間で設定。中高年齢層もさらに参加しやすい内容となっています。

- ①心肺機能向上と脂肪燃焼
- ②発汗作用で老廃物の除去と新陳代謝活性化
- ③パンチ動作で二の腕をスリムに引き締め
- ④体幹部の回旋によるウエスト引き締め
- ⑤ストレス発散



### 3 ABS第4弾『ターゲットアブス エクストリーム』誕生！

『狙いは、お腹』をコンセプトにした6ヶ月目標達成型『ターゲットアブス』の第4弾。今回のテーマは、『エクストリーム（過激）』。EXTREMEのXを手をクロスして表現。頭上まで手を動かし、腹筋を最大伸張させてから収縮をすることにより、より腹筋への刺激が加わります。

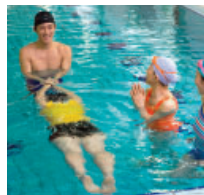
- ①シェイプアップ
- ②ウエスト引き締め
- ③45分間で腹筋約1200回以上の運動



### 4 楽<sup>2</sup>スイムレッスン第2弾 新コース追加！

楽しく、楽に泳ぐコツを身に付ける有料スイムレッスン。2010年春開催に続き2回目。25mクロール完泳を目標の初心者対象クラスに中級レベルのクロール、平泳ぎが登場しました。少人数制で専任インストラクターが親切、丁寧に指導。競技目的ではなく、ゆっくり、長く泳ぐ健康スイムを目指し、楽しく和やかに笑顔が絶えない雰囲気の特徴です。

- ①ホントにはじめてクロール（25m完泳目標）
- ②息継ぎ上達クロール（50m完泳目標）
- ③本格平泳ぎ（100m完泳目標）





## ●会社の概要

(2010年9月30日現在)

商 号 株式会社東祥  
社 所 在 地 愛知県安城市三河安城町1丁目16番地5  
設 立 昭和54年3月  
資 本 金 497,914千円  
主 業 内 容 ス ポ ー ツ ク ラ ブ 事 業  
ホ テ ル 事 業  
賃 貸 事 業  
従 業 員 数 163名

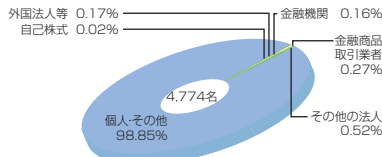
## ●取締役および監査役

(2010年9月30日現在)

代表取締役社長	沓 名 俊 裕
取締役副社長	沓 名 真 裕 美
専務取締役	沓 名 裕 一 郎
常務取締役	稲 垣 孝 志
取締役	桑 市 直 哉
取締役	假 屋 園 宏 康
取締役	菊 池 裕 史
取締役	岡 田 朗 文
取締役	神 谷 明 仁
常 勤 監 査 役	大 見 勝 美 子
監 査 役	櫻 井 由 逸
監 査 役	小 林 裕 郎

## ●株主の所有者別分布状況

(2010年9月30日現在)



## ●株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月  
配当金受領株主確定日 期末配当金 3月31日  
中間配当金 中間配当を行う場合は9月30日  
株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号  
中央三井信託銀行株式会社  
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)  
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の本店および全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

上場証券取引所 大阪証券取引所 (JASDAQ市場)  
公告方法

電子公告により行います。(当社ホームページ <http://www.to-sho.net> に掲載いたします) やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

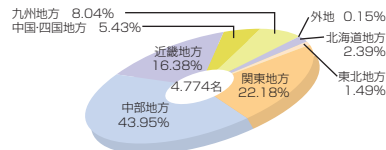
## ●株式の状況

(2010年9月30日現在)

発行可能株式総数	23,040,000株
発行済株式の総数	17,592,351株
単元株式数	100株
株主数	4,774名

## ●株主の地域別分布状況

(2010年9月30日現在)



## 株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 8920

いいかぶ

検索

Yahoo!, MSN, exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入力して検索してください。

空メールによりURL自動返信

kabu@wjw.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元にご届着いた日から約2ヶ月間です。



※本アンケートは、株式会社エー・ツー・メディアの提供する「e-株主サチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エー・ツー・メディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30)  
「e-株主サチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

当社のホームページおよび投資情報サイト東京IPO内のIIRSTREETでは、株主・投資家の皆様に対して企業情報や財務情報をはじめとした、情報開示を行っております。当社をよりご理解いただくためにも是非、アクセスしてください。

東祥ホームページのご案内 <http://www.to-sho.net>

IIRSTREETのご案内 <http://www.iirstreet.com/jp>

